



飛驒市



富山大学

UNIVERSITY OF TOYAMA

連携協力包括協定締結式

令和7年3月26日(水)

協定締結の目的・必要性

飛驒市と富山大学のこれまで

飛驒市と富山市は隣接しており、国道41号線（ぶり・ノーベル街道）やJR高山線などを利用して、多くの住民、観光客が往来している。また、歴史的、文化的、地学的にも多くの共通点がある。

その中で、飛驒市と富山大学は、自動車で1時間半ほどの距離にあり、長きにわたり、教育・研究・地域貢献・地域医療等の様々な分野において、多くの連携実績を有している。

飛驒市と富山大学のこれから

従来の取組＋新たな取組の検討・実施



人的交流の増加

知的・物的資源の相互活用の拡大

地域社会の課題解決



地域社会の持続的な発展

教育研究等の諸活動の充実



引用：飛越・交流 ぶり・ノーベル出世街道促進協議会ウェブサイト



飛驒市



富山大学

UNIVERSITY OF TOYAMA

協定の内容

1. 安心・安全で持続可能なまちづくりに関すること
2. 教育研究や人材育成に関すること
3. 和漢薬及び民間薬を利用した地域振興やまちづくりとその担い手育成に関すること
4. 伝統文化財の保護や芸術文化、生涯学習、スポーツの振興に関すること
5. 地域医療及び保健、福祉の振興に関すること
6. 地域産業の振興を目指した共同研究等の推進に関すること
7. 環境の保全及び脱炭素社会の実現に関すること
8. その他連携を推進するために必要な事項



事例紹介

1. 安心・安全で持続可能なまちづくりに関すること

地域防災力の向上

これまでの活動実績

大学と市が実施する市内の活断層型地震の発生可能性の調査を、**市民参加により実施**
これにより、調査研究にとどまらない、
地域の防災意識の向上と共助体制を強化

これからの活動予定

活断層研究の継続

自主防災組織の機能発揮のための体制整備

- ・防災教育による意識啓発の継続
- ・市の防災力向上に向けた施策に対する専門的見地からの提言 等



緊急特別企画
迫り来る地震災害
参加無料
定員 700名
申し込み不要

あなたは、どうする？

1月1日(土)10:30頃、緊急地震速報などから近い将来地震発生を予測するデモンストラード。震を予測するという、とても新しい情報が数秒単位で届きます。その際、地震発生直後は一瞬の間にどうなるのか、テレビやニュースで報道されない被災地の情報、こうした情報を活用しながら、「自分事」として考えるきっかけを作ります。地震をはじめ、災害は予測せずに発生します。あなたの行動でできる、準備、備え、備えておくことを学びましょう。

13:30・16:30
4.6 2024 土
防災の日

富山大学防災デザイン学部
地理・空間科学科 東野 寛
安江 健一
富山大学防災デザイン学部
防災・防災デザイン学科 東野 寛
東田 暢之

飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール

主催：飛騨市防災士会
共催：飛騨市

090-2131-8098 (会長 松原)
090-3482-3724 (副会長 金田)



事例紹介

1.安心・安全で持続可能なまちづくりに関すること

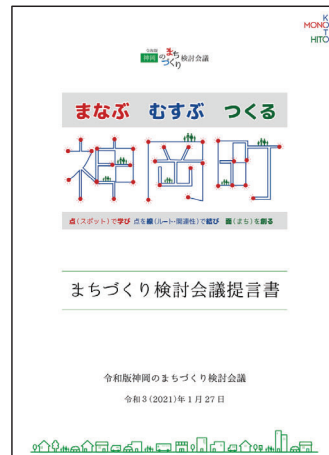
まちづくりに関する活動

これまでの活動実績

「令和版神岡のまちづくり検討会議」において、都市デザイン学部の教員を座長として会議を開催
地域住民が楽しめる・良いと思える・自慢できる・お勧めできる「ところ」をつくることをテーマに、市民アンケートの結果などを基に、モノ・コト・ヒトの観点から意見を取りまとめ、**市に向けて提言**

これから活動予定

- ・ 鉱山資料館リニューアル(実施中)
- ・ 道の駅宇宙ドーム神岡の案内人(後継者)の育成
- ・ 各取組完了後の状況確認、評価等



事例紹介

3.和漢薬及び民間薬を利用した地域振興やまちづくりとその担い手育成に関すること

薬草のまちづくり 飛驒市薬草ビレッジ構想推進プロジェクト

245種類もの薬用植物が自生する飛驒市と富山大学和漢医薬学総合研究所

これまでの活動実績

地域のNPOや企業等と協働の、薬草の普及・活用の取組
薬草体験が楽しめる施設「ひだ森のめぐみ」の運営
薬草をテーマとした「全国薬草フェスティバル」等の開催
大学との連携協力による「市民健康講座」の開催

これから活動予定

- ・ 「市民健康講座」の充実
- ・ 大学、市、地元企業等が連携し、**薬草の効果・効能等のエビデンスの収集**を実施する事による、さらなる**薬草の普及・活用促進**



市民健康講座 ～和漢薬と健康～

富山大学和漢医薬学総合研究所の専門家を招いて、「和漢薬と健康」をテーマにした講座を開催します。同研究所では、和漢薬を主に用いる伝統医学や伝統薬学を科学的に研究・分析し、本薬は最も効果的な研究に結びつき、専門家の話を聞く貴重な機会です。ご自身の健康について考える機会として、気軽にご参加ください。

【講座について】
✓参加無料！
✓誰でも参加OK!!
✓気になる講座だけでもOK!!

6/15 (土曜日)		会場: 飛驒市役所西庁舎3階 大会議室 時間: 10:00-11:30 / 定員: 40名
『和漢医薬学総合研究所の紹介と和漢薬体験』		富山大学和漢医薬学総合研究所の取組等と和漢薬体験を行います。
申込み	下記ウェブフォームまたは電話にて受付	内容: 和漢薬と健康に関する講演と和漢薬体験 講師: 早川 芳弘 富山大学和漢医薬学総合研究所 所長、 薬学博士・教授、 薬師(和漢薬、漢方、和漢薬)
第2回	7/6 (土曜日)	『漢方医学の基本的な考え方』 東原直利 (和漢医薬学総合研究所 教授) ※内容は変更と見込み
第3回	8/3 (土曜日)	『植物がなぜ薬をつくるのか?』 佐川 真司 (和漢医薬学総合研究所 教授)
第4回	11/16 (土曜日)	『漢方治療の実践 ~女性やがんに対する治療を例に~』 貝沼茂三郎 (富山大学附属病院 教授) 和漢医薬学総合研究所 兼任
第5回	12/15 (日曜日)	『免疫システムと和漢薬』 早川 芳弘 (和漢医薬学総合研究所 所長・教授)
特別企画		10/5 (土曜日) 市民健康ツアー 和漢医薬学総合研究所が管 理する薬草園地や薬草園地を見 学する市民健康ツアーを開催 します。お申し込みは こちらから ※ 市民健康ツアーは定員が限 り、内部が変更となる場合があります。



事例紹介

4. 伝統文化財の保護や芸術文化、生涯学習、スポーツの振興に関すること

飛騨古川祭屋台等の修復監修

これまでの活動実績

現地調査、修理事業委員会等に、芸術文化学部附属技藝院(文化財保存・新造形技術研究センター)文化財保存部門の漆工芸の専門家の教員が参加

3Dスキャナなどの技術も活用しながら、修理監修を実施



これからの活動予定

現地調査等の継続

調査結果に基づく修理監修の継続

- | | | |
|-----------|------|-------------|
| 令和6年度修理実施 | ・麒麟台 | 千木等の塗装・金具洗浄 |
| | ・龍笛台 | 千木等の塗装・金具洗浄 |
| | ・青龍台 | 千木新調 |
| | ・金亀台 | 刺繍幕の新調調査 |



事例紹介

4. 伝統文化財の保護や芸術文化、生涯学習、スポーツの振興に関すること

山城跡の保存と活用

これまでの活動実績

令和5年度に国史跡に指定された姉小路氏城館跡について、文化財保護法に基づく保存活用計画を策定するための姉小路氏城跡整備委員会に、富山大学の地形・地質学の専門家の教員が委員として参加



これからの活動予定

貴重な文化資産を次世代へ継承し、史跡とその価値を普及啓発する取組を実施

- ・史跡の保存活用に関する助言・指導
- ・山城跡の本質的価値を学ぶ機会の創出
- ・史跡調査への知見を深めるための
- ・山城ガイドの養成・認定などの協力 等



今後の連携について

今後期待される取組例)

- ・ 市民向け防災教育の実施による防災意識の醸成
 - ・ 各学部等のフィールドワーク実施による地域課題解決
 - ・ 市民向け講座等の開催（飛騨市民カレッジ）
 - ・ 富山大学公開講座、オープン・クラスへの市民参加

飛 騨 市 の課題解決・持続的な発展 富山大学 の教育研究等の諸活動の充実

- ・ アートを活用したまちづくりへの提言
- ・ 地域資源を活用した商品等開発
- ・ 飛騨市三湿原（天生湿原、池ヶ原湿原、深洞湿原）の保全への提言
- ・ 地域脱炭素に向けた取組に関する助言指導
- ・ 各種業務に関する専門的見地からの助言指導



飛騨市企画部総合政策課

〒509-4292 飛騨市古川町本町2-22

✉ sougouseisaku@city.hida.lg.jp

☎ 0577-73-2111（代）0577-73-6558（直）

富山大学研究推進部社会貢献課

〒930-8555 富山市五福3190

✉ chiiki@adm.u-toyama.ac.jp

☎ 076-445-6519